

**選ばれるまち 須賀川
選ばれる教科 道徳**

昨年度の計画訪問（指導）13校中5校では、道徳を複数学級が選んでくれました。5つの学級が道徳を選んできた学校もありました。数年前までは、道徳を選ぶ学級がないと困られた学校もありました。「選ばれるまち 須賀川」が達成されつつあり、「選ばれる教科 道徳」となりつつあると感じられます。

本市では特別の教科道徳で平成29年度から、「須賀川モデル」を活用しています。文科省、福島県の考え方に加えて、須賀川市の教育の特徴である「協同的な学び」を取り入れたものを「須賀川モデル」と呼んでいます。この「協同的な学び」は、「学びの共同体」を提唱されている東京大学名誉教授 佐藤 学氏による語彙であり「主体的、対話的で深い学び」と軌を一にするものです。「男女混合4人グループによる探究中心の授業」、「話し合いにしない 聞き合いにする 教え合いにしない 学び合いにする授業」、「教師が1分話すと、1人倒れる 2分で2人倒れる」などを心にとどめて授業を展開してきました。この授業実践例は、「特別の教科 道徳指導資料《須賀川モデル》 第4版 「学ぶことって楽しい」と語り始めた子どもたち 挑戦する教師たち - 「協同的な学び」へ-」として、令和4年2月に各学校へ配付しました。



各校の道徳での成果も明らかになってきています。

「協同的な学び」である「須賀川モデル」の成果が令和3年度全国学力・学習状況調査にも表れています。児童・生徒質問小(42)「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」中(39)「2年生のときに受けた道徳の授業では、(以下小学校と同文)」小中共に第一選択「当てはまる」だけでなく、第一選択「当てはまる」と第二選択「どちらかといえば、当てはまる」の和でも全国、県平均を大きく上回った結果となりました。

また、考え議論する道徳に取り組んできた結果、学級全員が道徳が好きになったという結果を市教委に寄せてくれた担任がたくさんおり、指導資料《須賀川モデル》第4版に、掲載しました。



市教委として、「児童・生徒に道徳性が身に付いているか」の指標として挙げてきた全国学力・学習状況調査10項目中9項目で全国の数値を上回っています。「道徳性が身に付いている」と推測できる成果が見られています。

チャレンジする教師

昨年度も多くの教師が「協同的な学び」の質を高めるために、そして子どもの学びを確かなものとするために挑戦してくださいました。教師の皆さんの挑戦を高く評価し、感謝する思いでいっぱいでした。

センター講座実践授業、校内授業研究、計画訪問などの授業の1か月前にオンラインなどで事前の打合わせをしました。文科省調査官講義のこと、県教委の指導資料のこと、そして本市の「協同的な学び」のことを確認し、大まかな授業の流れを打合わせました。しかし、打合わせの形のままで授業が展開されることは稀でした。「同じような流れで何回かやってみたら・・・」「隣の学級を借りてやってみたら・・・」などの声をよく聞きました。打合わせの翌日から当日まで、教師は挑戦し続けてきたのです。

頭を寄せ合い聞き合っているグループ、30分以上邪魔な働きかけをしない教師。小学校低学年なのに20分以上も自分を見つめることに集中している児童。いずれも支えているのは隣の子でした。「できた?」「私のどう思う?」の音が聞こえた授業ばかりでした。

もちろん改善すべき点もありましたが、教師の挑戦はすばらしく、参観している者の心を揺さぶるものばかりでした。そして授業後の教師の表情は満足感、充実感にあふれた笑顔でした。

他市町村での実践を夏の講座で紹介しました。4年生で自分の心を見つめるために、ハートカードに自分の心の中をすべて書き出すというすぐれた実践でした。子どもたちの心には、たくさんの思いが詰まっているのかも知れないのに、教師が安易に「考えを發表しましょう」と児童生徒の心の中を考えずに、たった1つだけを聞いてしまっていたのではないかと考えさせられました。その子の心にはもっとたくさんあったかも知れません。

この授業をすぐに取り入れ、挑戦を続けてきた教師が何人もいました。ある学級。小学2年生でありながら、子どもたちはじっくりと自分を見つめ、短時間でハートカードを仕上げていました。

教員の挑戦によって、市内の子どもたちは確実に成長したのです。

子どもたちが「学んだ喜び」「学ぶ喜び」を口にするようになった今、それが私たち教育関係者の最高の喜びではないかと思っています。

「協同的な学び」への教師の挑戦こそが、子どもたちを大きく成長させる手立てであると確信した昨年1年間でした。

今年度も多くの皆さんのチャレンジを期待しております。センター講座実践授業、校内授業研究、計画訪問などで「選ばれる教科 道徳」を選択されましたら、センターにお知らせください。

今年度は「ClassRoom」を活用してチャレンジャー間の情報交換あるいは交流も計画しています。希望すれば、「ClassRoom」で他の先生の事前打合せにも参加できます。各種資料も随時「ClassRoom」に掲載していきます。連絡いただければ、「ClassRoom」に登録いたします。事前打合せや資料だけに興味のある方でもOKです。

《須賀川モデル》のバックナンバーご希望の方はセンターへお知らせください。電子データをお送りいたします。

